

口永良部島の噴火警戒レベルを3へ引上げ

本日（28日）13時40分に口永良部島の噴火警戒レベルを3（入山規制）に引き上げる噴火警報を発表しました。新岳火口から概ね2kmの範囲では噴火に伴う大きな噴石や火砕流に警戒してください。

口永良部島では、21日から主に新岳火口付近の浅いところが震源と推定される火山性地震が多い状態が継続しており、火山活動が高まっています。

今後、新岳火口から概ね2kmの範囲、及び向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲に影響を及ぼす噴火が発生する可能性があることから、本日（28日）13時40分に火口周辺警報を発表し、噴火警戒レベルを2（火口周辺規制）から3（入山規制）に引き上げました。

新岳火口から概ね2kmの範囲では、噴火に伴う弾道を描いて飛散する大きな噴石及び火砕流に警戒してください。また、向江浜地区から新岳の南西にかけての火口から海岸までの範囲では、火砕流に警戒してください。

風下側では、火山灰だけでなく小さな噴石が遠方まで風に流されて降るおそれがあるため注意してください。

地元自治体等の指示に従って危険な地域には立ち入らないでください。

※詳細については、気象庁HPをご確認ください。

気象庁ホームページ

ホーム > 防災情報 > 噴火警報・予報

https://www.jma.go.jp/bosai/volcano/#type=warning&event_id=509

ホーム > 各種申請・ご案内 > 報道発表資料 > 令和3年報道発表資料

> 口永良部島の噴火警戒レベルを3へ引上げ

https://www.jma.go.jp/jma/press/2102/28a/kuchinoerabujima_210228.html

問合せ先：福岡管区気象台 気象防災部 地域火山監視・警報センター

電話：092-725-3606 FAX：092-733-9125